

安全データシート

作成日:2019年9月5日

1. 化学品

製品名/化学品の名称 : パイオラン_{TM}クロス粘着テープ

及び会社情報

耐久ラインテープ TL-15-WH

会社名 : ダイヤテックス株式会社

住 所 : 富山県黒部市沓掛2000番地

担当部門 : 品質保証グループ

電話番号 : 0765-52-1732

FAX 番号 : 0765-54-4866

緊急連絡先: 同上

2. 危険・有害性の **危 險 性:** 通常の取り扱いでは、危険性はない。**要約**

有 害 性: 高分子量化合物では生理学的に不活性であり、人体への特別な急性

作用はない。

環境影響: 特段ないと思われる。

GHS分類: 分類基準に該当しない。

3. 組成、成分

単一製品 ・ 混合物の区別 : 混合物

情報

| | | | |
|----------------|------------------------|-----------------------|-----------------|
| 化学品名 CAS.No | ①ポリエチレン樹脂 9002-88-4 | ②アクリル酸エステル共重合体 非開示 | ③粘着付与剤樹脂 非開示 |
| 化学品名 CAS.No | ④着色剤(ホワイト) 非開示 | | |

4. 応急措置

目に入った場合 :直ちに流水で充分に洗眼する。

取扱い中に粘着剤が :水または石鹼水で充分洗浄する。もし、皮膚に炎症

皮膚に付着した場合 を生じたときは、医師の手当てを受ける。

吸入した場合 :加熱溶融時(焼却時など)に発生する蒸気、ガスを大量に吸入した場合は、新鮮な空気の場所に移動し、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 :大量に飲み込んだ場合は直ちに吐き出させ、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火方法: 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

移動可能であれば、速やかに安全な場所に移動させる。

周囲の設備等に散水して冷却する。

消火作業の際は、適切な保護具を着用する。

消 火 劑: 噴霧水、粉末、炭酸ガス、アルコフォーム、乾燥砂

6. 漏出時の措置

くずなどは容器に集め廃棄処分する。

7. 取扱い及び
保管上の注意 取扱い: 人体、車のボディーなどには直接貼らないこと。
家具、壁、ガラスなどに貼る場合は、事前に充分試験をして貼ること。
電気絶縁用には使用しないこと。
貼る面のホコリ、油分、水分などをよく拭き取ってしっかりと押さえ貼りつけること。
保 管: 直射日光を避け、涼しい所で保管する。
8. 暴露防止
及び措置 管理濃度: 管理濃度は規定されていない。
許容濃度: 日本産業衛生学会、ACGIH ではこの物質の許容濃度を設定していない。
設備対策: 特になし。
保 護 具: 必要に応じて着用する。

9. 物理／外観等: 粘着テープ

| | | | | |
|-------|-------|------------|----------------|----------|
| 化学的性質 | 化学品名 | ①ポリエチレン樹脂 | ②アクリル酸エステル共重合体 | ③粘着付与剤樹脂 |
| | 融 点 | 100~145°C | 知見なし | 知見なし |
| | 比 重 | 0.90~0.97 | 知見なし | 知見なし |
| | 溶 融 度 | 水に不溶 | 水に不溶 | 水に不溶 |
| | 引 火 点 | 300°C以上 | — | — |
| | 化学品名 | ④着色剤(ホワイト) | | |
| | 融 点 | 知見なし | | |
| | 比 重 | 知見なし | | |
| | 溶 融 度 | 水に不溶 | | |
| | 引 火 点 | — | | |

10. 安定性、反応性 安定性: 通常の取り扱い状態において安定

11. 有害性情報 刺 激 性: 皮膚刺激性 物理的な刺激

眼刺激性 物理的な刺激

急性毒性: 生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。

12. 環境影響情報 分解性、蓄積性: 知見なし

13. 廃棄上の注意 焼却炉で焼却する。または、産業廃棄物処理場に埋め立てる。

14. 輸送上の注意 容器・包装は破損のないことを確かめ、落下、損傷のないよう積込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15. 適用法令 消防法: 指定可燃物 合成樹脂類

16. その他情報 本データシートは、弊社の持つ知見をもとに充分注意を払って作成しております。しかしながら、この記載内容は通常の使用状態におけるものであり、特殊な条件下での安全性、引用文献の内容・全ての生体影響の網羅を保証するものではありません。

使用におかれましては、適用法令に従うとともにこの安全データシートを参考に、使用に即した取扱い上の注意を検討確立して下さい。